平成29年度学校経営計画書

岡山県立倉敷琴浦高等支援学校

〇本校のミッション (使命、存在意義)

- ・就労できる力を育てる学校
- ・県下の知的障害特別支援学校における職業教育推進の先導的役割を果たす学校

〇内外の環境分析

- ・生徒は、本校で学びたいという意欲をもって入学してきており、まじめで素直である。しかし、 対人関係の持ち方や健康面、場にふさわしいふるまい方等に課題のある生徒も多い。
- ・交通の便が悪い。また、学校の近くは道幅が狭い上、交通量が多いなど道路事情も悪い。しか し、交通機関各社は協力的で様々な配慮をしてくれている。
- ・学校周辺に繊維産業をはじめ、多くの企業があり障害者雇用の理解も進んでいる地域であるため、関係機関と連携が取りやすい。
- ・どの教職員も就労自立を目指す教育に意欲をもっており、組織的対応を心がけている。

〇ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン (将来像、目指す姿)

- ・職業教育に重点を置いた教育課程を編成し、軽度知的障害のある生徒の就労による社会自立を目指す学校
- ・社会で生きていく力を育てる学校
- ・地域における生徒の様々な活動を通して、地域に貢献する学校

〇平成29年度の学校経営目標

- ・生徒のキャリア発達を促す授業の実践・充実
- ・地域、関係機関と連携した進路指導の充実
- ・楽しく充実した学校生活をサポートする体制の充実
- ・共生社会を推進するための支援体制の充実

〇平成29年度の具体的な経営目標・計画

- ○生徒のキャリア発達を促す授業の実践・充実
- ・社会的・職業的な自立に必要な力を育てるための授業実践を推進する。
- ・生徒の自己肯定感を高め、自ら学ぼうとする意欲やチャレンジ精神を喚起する。
- 生徒の特性を把握し、合理的配慮に基づいた指導や支援を実践する。
- ○地域・関係機関と連携した進路指導の充実
- ・進路情報を積極的に発信するとともに、様々な職域での職場開拓を推進する。
- ・関係機関と緊密な連携を図り、組織的なアフターケア体制を充実する。
- ・働き続けることのできる進路先を選択できるような支援を推進する。
- ・高等学校への就労支援や特別支援教育を支えるセンター的機能を充実する。
- ○楽しく充実した学校生活をサポートする体制の充実
- ・働き続ける力の基礎となる健やかな心と身体を育成する。
- ・生涯にわたり、スポーツや文化的活動に親しめる環境作りを実践する。
- ○共生社会を推進するための支援体制の充実
- ・交流及び共同学習を充実させ、自他の人権を守ろうとする意識や態度を育成する。
- ・高等学校への就労支援や特別支援教育を支えるセンター的機能を充実させる。

教育目標

将来の社会的・職業的な自立を目指した教育を推進することにより、生徒の自己実現と自立・社会参加を実現し、社会に貢献できる人材を育成する。

目指す生徒像

- ・心豊かでたくましく、主体的に行動する生徒【自律】
- ・夢や目標の実現に向け、粘り強く挑戦する生徒【希望】
- ・社会人・職業人としての役割を自覚し、社会に貢献する生徒【共生】

目指す教師像

- ・指導力・専門性の向上を目指す教師
- ・社会人・職業人としてのモデルを示す教師
- ・学校経営に主体的に取り組む教師